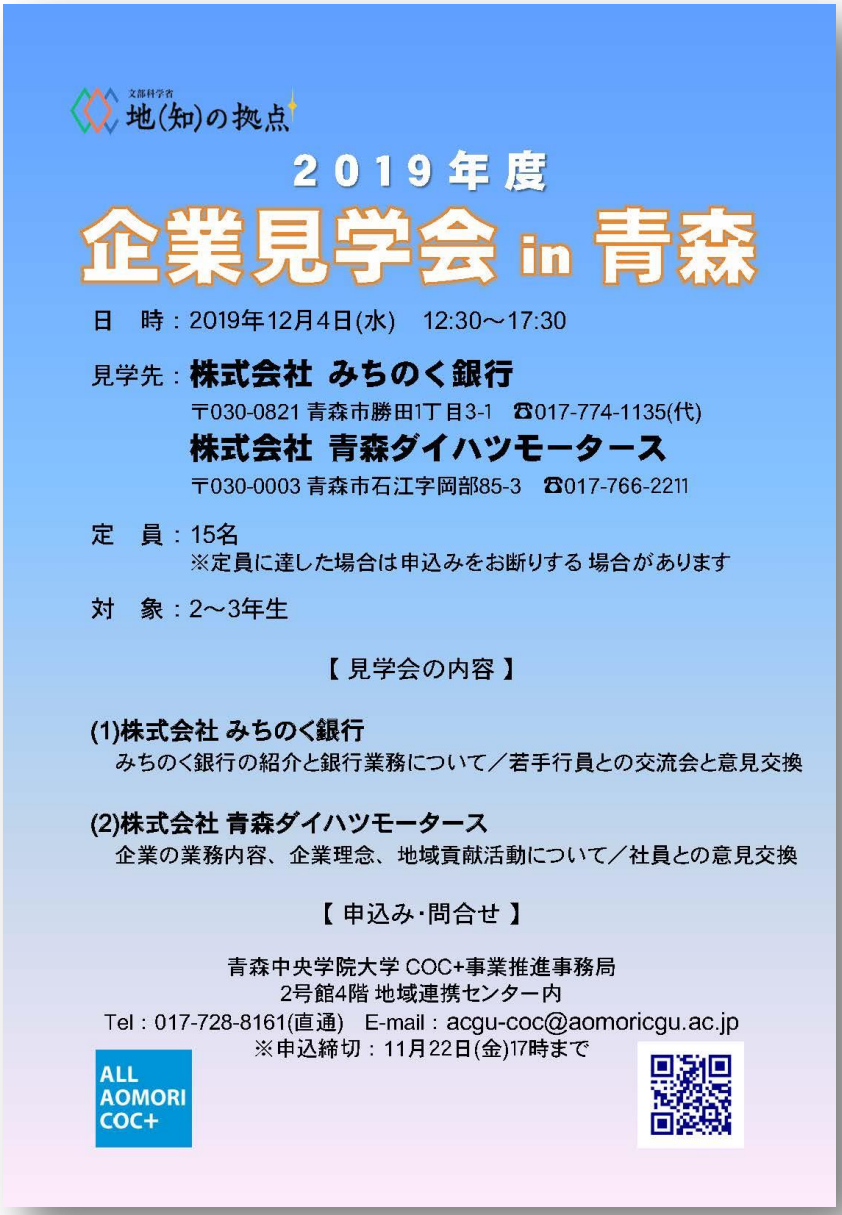
文部科学省 地(知)の拠点

令和元年度 企業見学会 in 青森

報 告 書



文部科学省 地(知)の拠点

2019年度

企業見学会 in 青森

日　時：2019年12月4日(水)　12:30～17:30

見学先：**株式会社 みちのく銀行**
〒030-0821 青森市勝田1丁目3-1　☎017-774-1135(代)

株式会社 青森ダイハツモータース
〒030-0003 青森市石江字岡部85-3　☎017-766-2211

定　員：15名
※定員に達した場合は申込みをお断りする 場合があります

対　象：2～3年生

【 見学会の内容 】

(1)株式会社 みちのく銀行
みちのく銀行の紹介と銀行業務について／若手行員との交流会と意見交換

(2)株式会社 青森ダイハツモータース
企業の業務内容、企業理念、地域貢献活動について／社員との意見交換

【 申込み･問合せ 】

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局
2号館4階 地域連携センター内
Tel：017-728-8161(直通)　E-mail：acgu-coc@aomoricgu.ac.jp
※申込締切：11月22日(金)17時まで

ALL AOMORI COC+

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

目　次

ページ

１．実施要項・・ 1

２．見学会の様子

（１）株式会社みちのく銀行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

（２）株式会社青森ダイハツモータース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．参加学生感想・・ 4

４．アンケート結果・・ 9

１．実施要項

日　程　令和元年 12 月 4 日(水) 12:30 ～ 17:30

見学先　①株式会社みちのく銀行（青森市勝田 1 丁目 3－1）
　　②株式会社青森ダイハツモータース（青森市石江字岡部 85－3）

内　容　①株式会社みちのく銀行
　　みちのく銀行の紹介と銀行業務について／若手行員との交流会と意見交換
　　②株式会社青森ダイハツモータース
　　企業の業務内容、企業理念、地域貢献活動について、社員との意見交換

参加者　青森中央学院大学経営法学部生 14 名（内 2 年生 2 名、3 年生 12 名）

引率者　青森中央学院大学 COC+学内推進委員長・教授　塩谷 未知
　　青森中央学院大学地域連携センター･コーディネーター　越膳 寛文
　　青森 COC+推進機構青森ブロック・コーディネーター　佐藤 仁

記　録　青森中央学院大学事務局学園広報室・リーダー　齋藤 正千代

スケジュール

12:20　本学 1 号館前集合
12:30　出発
13:00　㈱みちのく銀行到着
　　見学会開始
　　①㈱みちのく銀行
　　②㈱青森ダイハツモータース
17:00　見学会終了　出発
17:30　本学到着　解散

本学での事前説明会の様子

２．見学会の様子

（1）株式会社みちのく銀行

出席者　人事総務部　丸井次長、鹿原主任
桜川支店　原田さん（2019 年 4 月入行、青森中央学院大学卒）

①学生との対話形式による説明

自分にとっての「今年の漢字」／銀行業務について／地域金融機関を取り巻く環境／地域活性化に向けた取り組み／人事体系及び働き方改革について／夏季・冬季インターンシップについて／今春の採用状況

②グループワーク「自分のライフプランについて考えてみよう！」

学生に 10 年後のライフプランを作成させ、銀行が関わることができる時期を考えてみるグループワークを行った

③先輩行員とのトークセッションおよび質疑応答

原田さんから自身の就職活動体験や銀行員生活の感想、学生へのメッセージなどをお話ししてもらい、質疑応答を行った

（２）株式会社青森ダイハツモータース

出席者　本社総務部　佐藤部長、出町係長、今係長

①㈱青森ダイハツモータースについて

会社概要／経営理念について／幼稚園研修などの研修体系について／当社の社風および働き方改革について／青森マルシェなどの地域貢献活動／他

②若手社員（2 名）との意見交換会

③本社工場およびショールームの見学

他のディーラーとの差別化を図って主力販売車を展示するショールームの真ん中にキッズコーナーを設置し、子育て世代をターゲットにしたショールームづくり等を見学。

３．参加学生感想

【感想】企業見学会を振り返って感想を記入してください

【発見】今回の見学会で発見したことは何ですか

■経営法学部３年Ｓさん

【感想】企業見学会を通して、企業のイメージが変わった。㈱みちのく銀行の場合、以前は堅いイメージだったが、行員の業務内容や雰囲気、職場環境などを聞いて、とても活気がある企業だと感じた。㈱青森ダイハツモータースの場合、以前は営業の目標や上からの圧力があると思い込んでいたが、グループ内での目標はあるが、個人の目標を必ず達成しなければいけないという決まりはないということを聞き、営業職のイメージがかなり変わった。

【発見】企業の事業内容や福利厚生等を知るだけでなく、実際に働いている社員や新入社員から直接意見を聞いたり、社内の雰囲気を感じたりすることがとても大事だと改めて思った。エントリーや面接が始まる前に、インターンシップや OB・OG 訪問を積極的に活用したいと考えた。

■経営法学部３年Ｋさん

【感想】自分の中で「㈱青森ダイハツモータースは市場規模があまり大きくなくて将来性もわからない」という考えを持っていたが、見学会を通して働き方改革などを行っていることがわかり、思い込みはよくないと思った。企業や業界について、実際に企業見学などを通して詳細に知ることの重要性を身をもって体感することができた。これから企業見学やインターンシップの参加機会がある場合には、積極的に参加するようにしたい。

【発見】働き方改革の一環である「フリーアドレス」という制度について知ることができた。そして、ES（Employee Satisfaction ＝従業員満足度）の重要性も知ることができた。就職活動時、企業の ES をよく見て慎重に行いたい。

■経営法学部３年Ｙさん

【感想】企業見学会を振り返って、㈱みちのく銀行では、実際に入行してから感じたことや、入行する前との差、一日の流れ、大変な部分などを知ることができてよかった。㈱青森ダイハツモータースでは、営業職のやりがいや、どのように新入社員をサポートしているのか、企業の設備、仕事内容など知ることができた。今回の体験をしっかりと次につなげたい。

【発見】ホームページやパンフレット等で見ただけではわからない雰囲気や入社してから

の苦労、何が大変なのかなどを知ることができた。企業を志望した理由や、ここに至るまでどのようなことをしていたのかなど、自分にとっても参考になることをたくさん教えていただき、新たな励みになった。

■経営法学部 3 年 S さん
【感想】青森の企業でも「働き方改革」に本格的に取り組んでいるところがあると知り、感激した。また、メインとなる仕事だけでなく、さまざまな方面の業務にも向上心を持って取り組むなどして、今後生き残っていくための努力をしていると思った。
最近の営業は個人目標制度ではなく、チームで目標を定めて新入社員のプレッシャーを少なくするといった取り組みを行っており、人間関係が円滑になるよい取り組みだと思った。
【発見】企業に対する入社前後のギャップがないようにするため、インターンシップなどで実際の職場を見に行く事が大事だということを知った。また、OB・OG 訪問は現場のリアルな声が聞けるため、今後積極的に行いたい。入社の決め手として「自分のやりたいことと一致していた」という OB・OG の声が多かったので、自分ももっと業界研究し、やりたいことや理念が一致する企業を見つけたいと思った。

■経営法学部 3 年 O さん
【感想】今までの交流会とは異なり、比較的自分たちに近い年齢の社員の声を聞くことができたため、自分に当てはめて考えることができた。また、各々本社にて講話を聞き見学をすることで、企業の社風や実際の現場を知ることができたため、非常によい機会だった。
【発見】1 社目で自分の将来設計について考えた際、全くといっていいほど自分の理想像や将来について書くことができなかった。しかし、自分を見つめ直すよい機会になり、同じ大学の先輩や年齢の近い社員の方から大学時代にしていたことを聞き、自分と比較して自分に足りないものを知ることができた。

■経営法学部 3 年 S さん
【感想】マイナビ等で開催される企業説明会では、説明担当の方とお話しするだけで、説明を受ける人数が多ければ自分の聞きたいことを質問できずに終わってしまう時もある。しかし今回は、質問する時間を十分に確保していただき、さらに新入社員や若手社員の方ともお話することができた。これにより、企業イメージや企業の強み等、通常の説明会では知ることができない内容を聞くことができ、「もし自分がこの会社に勤めたら」というイメージを持ちやすくなった。このような「若手社員の生の声を聞ける」企業見学会は、定期的に開催してほしい。
【発見】今回は㈱みちのく銀行と㈱青森ダイハツモータースの見学をしたが、そのどちらの新入社員の方からも「企業説明会、インターンシップはある程度参加し、その上で今の仕事を選んだ」という話を聞いた。私は説明会には参加しているが、インターンシップは

まだ一度も参加していない。これから積極的にインターンシップに参加し、多くの経験を積んで就職活動に臨んでいきたい。また、私はまだまだ企業について知識が足りないと感じたため、ホームページなどを確認して勉強するべきだと感じた。

■経営法学部 3 年 K さん
【感想】実際に働いている社会人と対話するという、あまりできない経験をできたことが良かったと思う。合同説明会や他の就活プログラムと違い、会社に訪問し、職場独特の雰囲気を体験し、良い刺激となった。
【発見】OB・OG と対話してみて、それぞれ仕事をやる上で「軸」がしっかりしているということ。これまでの就職活動セミナーを通じて「自己分析の重要性」と「仕事選びの際の“軸”を持っておくこと」を学んだが、今回、「どんな意思をもって就職活動に臨んだか・考えていたか」を OB・OG に聞くことができ、「軸」の重要性を再認識した。

■経営法学部 3 年 O さん
【感想】㈱みちのく銀行では、基本的な業務や先輩社員からの話を聞いて、自分が思っていたよりも業務内容や職場の雰囲気が違うことがわかった。他にも就活そのもののアドバイスを聞くことができて参考になった。
また、㈱青森ダイハツモータースでも基本的な業務、考え方を知る事ができた。どちらかと言えばこちらの方が、普段どんなことをしているか、仕事内容について、どのような雰囲気なのかをより深く知ることができた。今回参加して、企業をより理解でき、就職活動のよい判断材料になると実感できた。
【発見】企業の雰囲気が思っていたものと違っていたこと。就職活動の時に役立つであろうこと。

■経営法学部 3 年 K さん
【感想】今回の企業見学では、銀行ではどのような仕事をするのか、また、銀行での仕事における私自身の適性を判断するよい機会になった。実際に話を聞かなければ知らなかった情報をたくさん聞くことができた。
【発見】銀行の業務内容について、見学会に行く前ではただ堅苦しいものであり、私には合わないのではないかと思っていた。しかし、青森県の活性化を目標に、お客さまのニーズに合わせた業務遂行などの活動的な業務が多く、私にとっての銀行業務のイメージが大きく変わった。

■経営法学部 3 年 K さん
【感想】今回は企業見学会という、数少ない機会を就職活動に活かしたいと思い参加した。
㈱みちのく銀行では、以前「ジョブカフェ青森」に参加していたために人事の方に顔を覚

えてもらえていたこと、㈱青森ダイハツモータースでは、インターンシップ説明会で担当していた総務・人事の方と再度話す機会を持てたことから、参加して本当に良かったと思った。
【発見】地元の人が頑張っているイメージが強い／会社の実情をもう少し知りたいと感じた／自分は話すことが好きだということがわかった／銀行業は中での業務と外で取引先と商談するという他に、アグリの分野にも支援を広げていることを知った。

■経営法学部 2 年 A さん
【感想】㈱みちのく銀行では、入行 1 年目の方と実際にお話する時間があり、銀行員の一日を若者目線で見ることができたのでイメージしやすかった。また、入行してからの業務内容の説明、取らなければならない資格など、細かく知ることができた。一番印象的だったことは融資先との話で、実際に現地に行って現状を確認し、現地の方と協力して一緒に事業を行っていることである。銀行員としてのやりがいも大きいと思った。
㈱青森ダイハツモータースは、今まであまり興味のなかった業界だったが、交流会をする中でイメージの変化があり、就職先としての視野が広がった。
【発見】就職先を決める際、会社の雰囲気や福利厚生はもちろん必要だが、一番大切なのは自分が何にやりがいを感じるのかだと思った（銀行に勤めたとしても、やりがいが感じられず離職していく人も、中にはいると話していた）。㈱青森ダイハツモータースの交流会で話した方が、初めは興味がない仕事でも、今はやりがいを感じて楽しく働けているという事からも“やりがい”が一番大事なのだと思った。

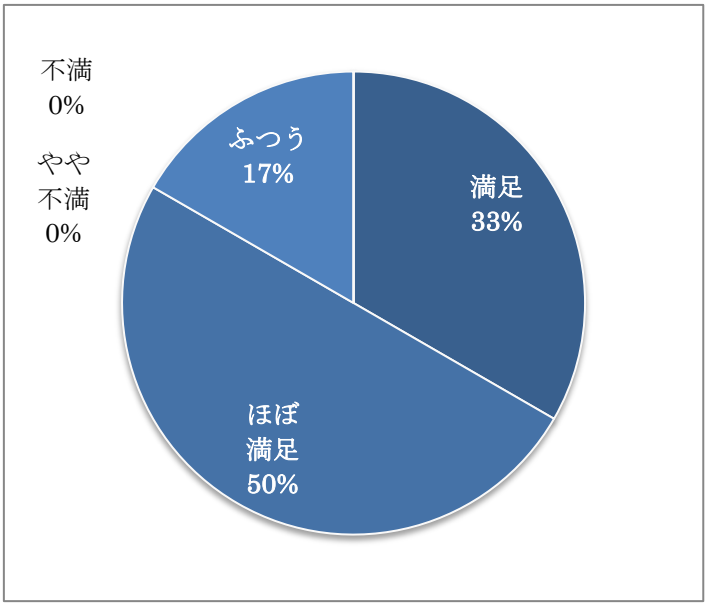
■経営法学部 2 年 T さん
【感想】㈱みちのく銀行ではライフプランについて考え、22 歳から 1 年ごとにイベントや目標を書いていき、どういう時に銀行と関わりが深くなるのかを知ることができた。ライフイベントには、それぞれのやりたいことや成し遂げないといけない時期のように「決められているもの」から「できていればいいな」というものまでがあり、将来の方向性の物差しとなることを実感した。また、初めて足を踏み入れた銀行本社では、仕事に真剣に取り組むオーラを感じた。そして先輩行員と話をして、大学では「活発でいた方が良い」と感じた。
㈱青森ダイハツモータースでは、営業の話がメインで、車を扱う会社がいかに他社との競争が激しいかを感じた。“ダイハツの強み”として、お客様に寄り添うための研修や練習の場、努力が報われたときの表彰等いろいろな取り組みがあり、驚いた。ショールームでは施設の説明や質問に丁寧に答えていただき、充実した見学会だった。
今回の見学会では、どちらの企業も仕事をしている方の生の部分を見ることができ、一生懸命に取り組んでいる社員の姿が就職してからの目標となった。
【発見】企業の方から「質問ありますか」と言われたとき、すぐに質問できなかったこと

が自分自身の反省だと感じた。「話を聞いているうちに質問が考えられるだろう」では準備不足で言葉が出ない時があった。次回参加するときは、事前に企業を調べて見学会を有効な時間にしたい。
先輩社員の話で「仕事を通して私が“何をしたいか”について考えた」とあったが、私自身まだ目標は立てられないものの、仕事をしながら成長し続けていきたいという自分の強い気持ちを感じた。これからは日々、自分と向き合っていきたいと思う。
合同説明会とは違い１社１社の見学であったため、より理解が深まり、今回の見学で見て聞いて感じたことは、自分の視野を広げる良いきっかけとなった。また、違う学年同士が『就職活動に向き合うひとつの集団』として、熱のこもった企業見学会ができたことが新鮮であり、とても感謝している。

４．アンケート結果

回答者 12 名（3 年 10 名、2 年 2 名）

■今回の企業見学会について総合的にどの程度満足していますか。その理由を教えてください。



【満足】

・会社訪問をする上で得られる大きなメリットは、OB・OG による実際の意見であると思う。今回訪問した企業双方ともその機会が設けられていたので、良い体験となった

・企業の人事を担当されている方や若手社員と交流する機会は滅多になく、素直な意見や疑問を投げかけられる機会はとても有意義な事だと感じた

・社内を見学する機会というのはあまりないため、貴重な体験となった

・初めて企業見学会に参加したが、企業の普段知ることのできない側面を知ることができた

【ほぼ満足】

・みちのく銀行では、担当から OG へ大学時代のことを詳しく質問していたので、とてもためになった。青森ダイハツモータースもみちのく銀行も、若手社員と話す場を作ってくれたおかげで、より現場を実感することができ、自分自身の就職活動の第一歩となった

・通常の説明会では担当の方としかお話ができないが、今回は若手社員の方ともお話できたことで、実際に働いている方の考えや気持ちを知ることができ、とても参考になった。ただ、企業説明会の時と全く同じ説明を受けた事が少し残念だった。できれば

別の内容を知りたい
・OG・OB と直接対話する場面があり、現場の生の声を聞けて良かった
・みちのく銀行でも質問形式ではなく、青森ダイハツモータースのように討論形式で意見交換をしたかった
・長くない時間ではあったが、さまざまな話が聞けたことや、行かないとわからないことを知ることができた。このような機会には積極的に行くべきであることを知った

【ふつう】
・みちのく銀行では、青森銀行との提携の話を聞きたくて参加したのだが、時間の都合上それがかなわなかったのが残念だった
・青森ダイハツモータースでのグループトークでは自分のほしい情報が得られなかった

■「企業見学会 in 青森」に参加した動機は何ですか
・どちらの企業も本社で話を聞けるという点に魅力を感じた
・どちらの業種も話を聞いたり質問したいと思っていたため
・OB・OG という年代の近い社会人との交流を通じて、コミュニケーションスキルを身につけるため
・人事担当と対話して面接対策のヒントを得るため
・金融関係の仕事に興味があり、情報収集の良い機会だと考えたから
・以前、企業説明会でみちのく銀行の説明を受けた際に、さまざまな活動をしているという話を聞き、より詳しい話が聞きたかったから
・業界分析のため
・働き方改革を行っている企業の現状を知るため
・企業見学会に参加したことがなく、企業についての理解を深めたいと思った
・就職先として金融業界を高い順位で考えていたから
・金融業界に興味があったことと、『本気と本音の交流会』(2019.11.16 開催)で社長との意見交流をきっかけに、青森ダイハツモータースの仕事の内容が知りたかったから
・就職活動の準備
・興味のある企業があったため

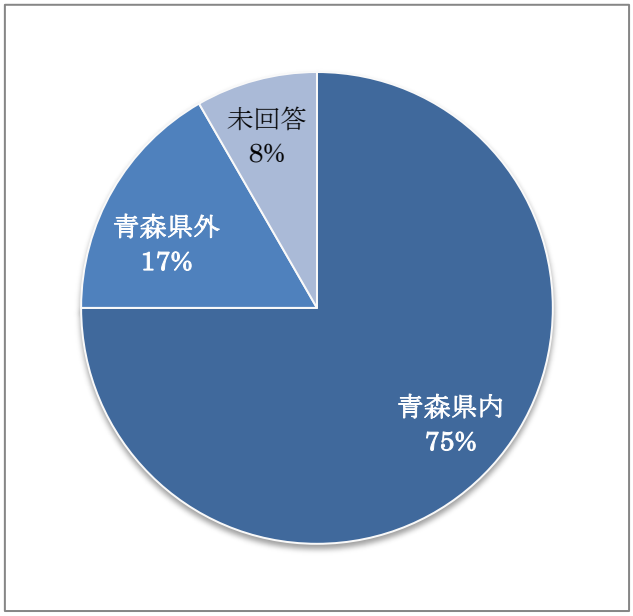
■見学会で最も印象に残っている企業はどこですか。その理由も教えてください。

【㈱みちのく銀行】
・本学 OG と人事担当による対話型の説明会だったこと。私たちが聞けなかったことや、聞きづらい内容についても知ることができてよかった
・OG の方から就職活動の方法やアドバイス、面接で実際に聞かれたことを詳しく聞くことができ、これからの就職活動に活かすことができるから
・見学会に参加するきっかけとなった企業であり、卒業生の方とお話でき、働いて感じ

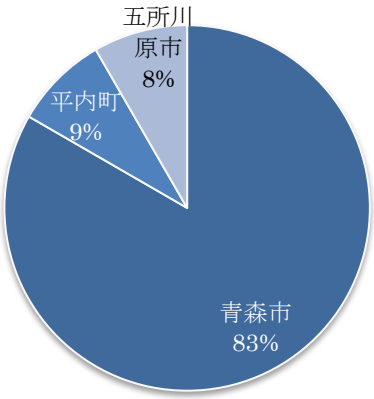
たこと等のリアルな気持ちを聞くことができたから
・働き方改革を促進していて、働きやすい環境だと思った
・企業見学ももちろん良かったが、自身のライフスタイル設計をするグループワークが印象に残っている。キャリア形成について考えることで目標が明確になり、良かった
・銀行の三大業務のことや、1 日の仕事の流れ、資格のお話などイメージしやすかった。また、青森県が現在置かれている状況とそれに対するみちのく銀行の取り組みを聞いて、社会への貢献と青森の未来を支える役割が伝わってきたのが印象的だった

【㈱青森ダイハツモータース】
・ショールームの見学の時に丁寧に説明があったことと、私が何度も質問した時に、その都度嫌な顔をせずに対応してくれたから
・ふだんの生活では見ることができない数多くの車を見たり、工場ではどんなことをしているのか等の見学ができた
・より多くの設備を見ることができたから。現場で働いている社員の姿や光景をしっかりと知ることができた
・実際に現場で働いている社員の声を、討論しながら聞くことができた
・自分と歳の近い社員だったため、自身に当てはめて考えることができた点がよかったと感じた
・社内の雰囲気をより感じられたから。社員と話す機会を設けていただき、少し突っ込んだことも聞くことができた

■あなたが就職したい地域はどこですか。その理由を教えてください



※参加者の出身地



【青森県内の理由】

・地元である青森県で働き、生まれ育ってきたこの地のためにできることはないかを考え、仕事を通じて形にしたいから。そして青森県で地域を元気にすることについて、仕事をしながら向き合っていきたい

・国内で人口減少に悩む中、社会減対策で改善傾向にある青森に可能性があると感じたから。この可能性を絶やさないために、自ら県内就職し、地域貢献したいと思った

・県内に就職し､両親の世話をしながら仕事と生活のバランスを取りたい

・青森で生まれ育ったため、地域に貢献した働きがしたいから

・今まで育ってきた青森県に将来恩返しとして貢献したい。現在、アルバイトをしている企業を就職先の第一希望として考えている

・第一希望に考えている企業が青森に新しい営業所を展開したから。第二希望は八戸

・生活している環境を変えたくないから

・住み慣れた土地で働いた方が自身の力を発揮できると考えるから

【青森県外の理由】

・金融系の業種を志望しているが他の業種にも興味があり、最終的な選択肢を考えたとき、青森県内より青森県外の方が適していると考えた

・自分がやりたいことに合う企業が県内に少なく、県外の方が充実しているため

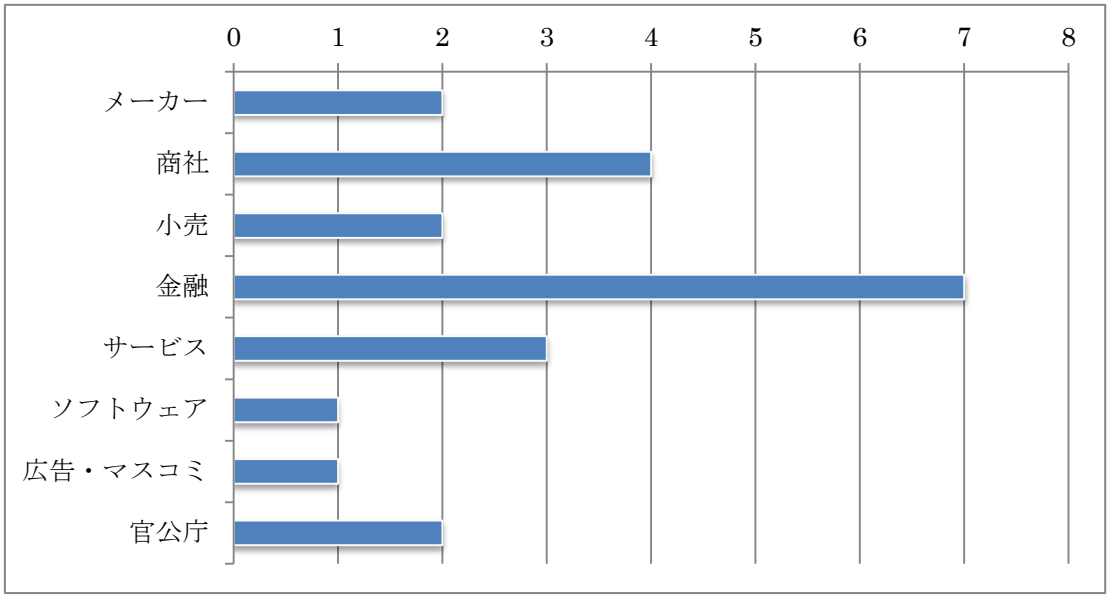
【未回答】

・未定

■あなたが興味のある業界・職種は何ですか（複数回答）

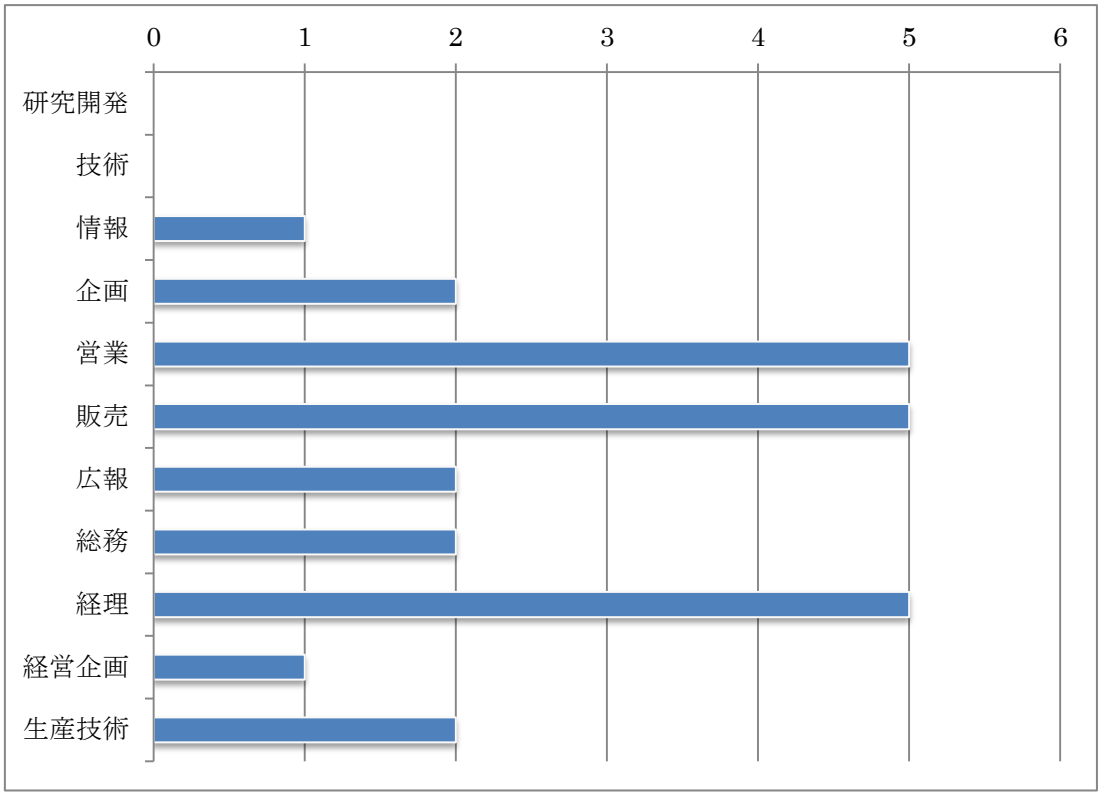
【業界】

メーカー／商社／小売／金融／サービス／ソフトウェア／広告・マスコミ／官公庁



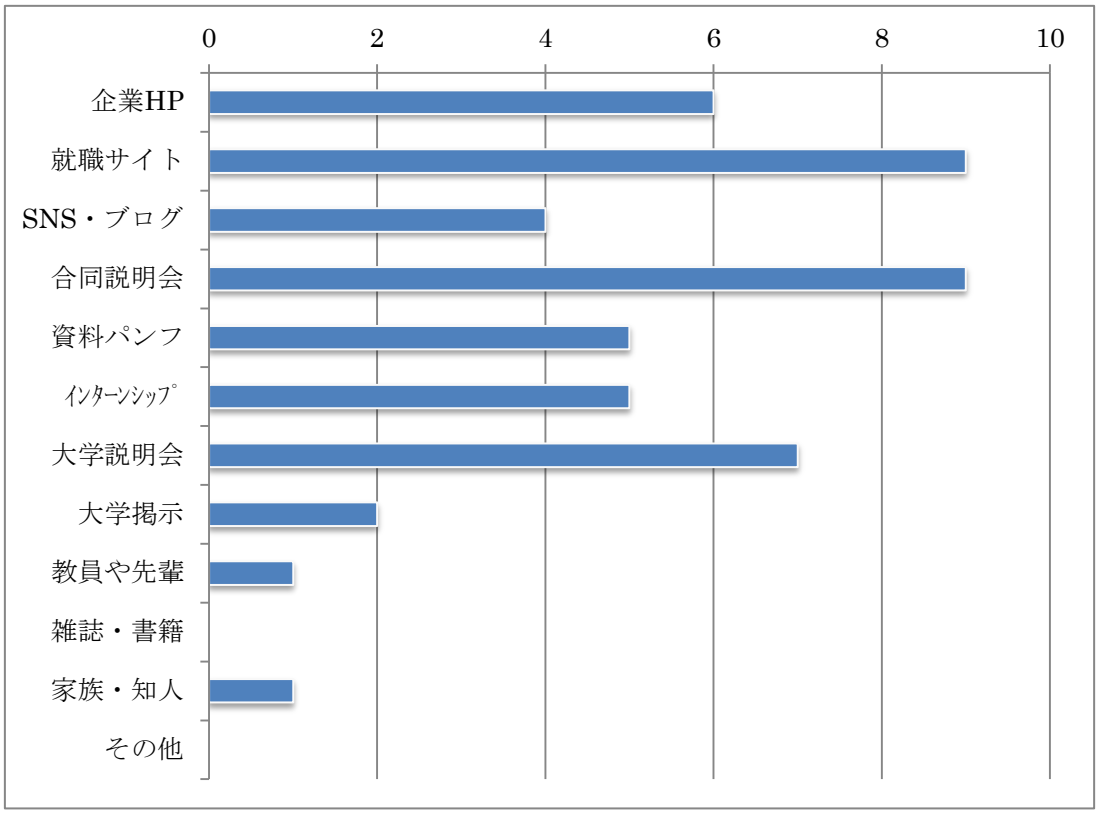
【職種】

研究開発／技術／情報／企画／営業／販売／広報／総務／経理／経営企画／生産技術



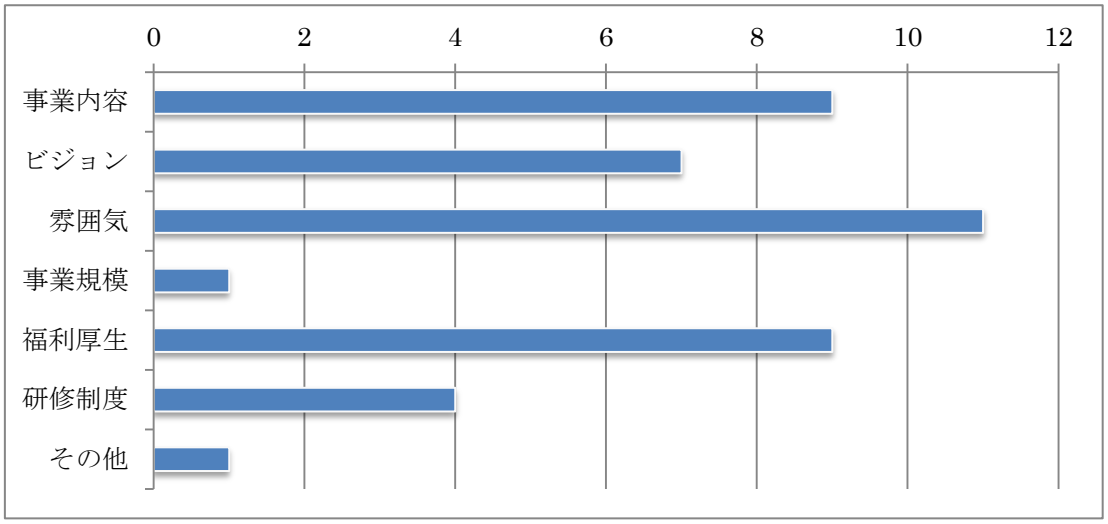
■採用情報などはどのような手段で調べていますか（複数回答）

企業ホームページ／就職・求人サイト／SNS・ブログ／合同説明会・セミナー／企業の資料・パンフレット／インターンシップ／大学の説明会／大学の掲示物／教員や先輩(OB・OG)／就職・求人関連書籍や雑誌／家族・知人／その他



■企業選びの際に重視するポイントを教えてください（複数回答）

事業内容／ビジョン・経営方針／会社や社員の雰囲気／事業規模／福利厚生／研修制度、資格取得支援／その他



アンケート表面

文部科学省 地(知)の拠点

「企業見学会 in 青森」アンケートご協力のお願い

本日は、「企業見学会 in 青森」へご参加いただき、ありがとうございました。今後の本事業の参考にさせていただきますので、お手数ですがアンケートにご協力ください。

■あなたのことについて教えてください

学年：（　　）年

出身：（　　）都・道・府・県（　　）市・町・村

■「企業見学会 in 青森」に参加した動機は何ですか

■見学会で最も印象に残っている企業はどこですか。その理由も教えてください。

□ ㈱みちのく銀行　□ ㈱青森ダイハツモータース

理由

■今回の企業見学会について総合的にどの程度満足していますか

□ 満足した　□ ほぼ満足した　□ ふつう　□ やや不満　□ 不満

その理由を教えてください

理由

→裏面へ

ALL AOMORI COC+

アンケート裏面

文部科学省 地(知)の拠点

■あなたが興味のある業界・職種は何ですか（複数回答可）

業界：☐ メーカー　☐ 商社　☐ 小売　☐ 金融　☐ サービス　☐ ソフトウェア
☐ 広告・マスコミ　☐ 官公庁

職種：☐ 研究開発　☐ 技術　☐ 情報　☐ 企画　☐ 営業　☐ 販売　☐ 広報
☐ 総務　☐ 経理　☐ 経営企画　☐ 生産技術

■採用情報などはどのような手段で調べていますか（複数回答可）

☐ 企業ホームページ　☐ 就職・求人サイト　☐ SNS・ブログ
☐ 合同説明会・セミナー　☐ 企業の資料・パンフレット　☐ インターンシップ
☐ 大学の説明会　☐ 大学の掲示物　☐ 教員や先輩（OB・OG）
☐ 就職・求人関連書籍や雑誌　☐ 家族・知人　☐ その他（　　）

■企業選びの際に重視するポイントを教えてください（複数回答可）

☐ 事業内容　☐ ビジョン・経営方針　☐ 会社や社員の雰囲気　☐ 事業規模
☐ 福利厚生　☐ 研修制度、資格取得支援　☐ その他（　　）

■あなたが就職したい地域はどこですか。その理由を教えてください

☐ 青森県内　☐ 青森県外

理由

※ご回答ありがとうございました
※アンケート調査の結果は、本事業の目的以外で使用することはございません

ALL AOMORI COC+

平成 27 年度採択 文部科学省
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）
オール青森で取組む「地域創生人財」育成・定着事業

発　行　　令和 2 年 1 月
青森中央学院大学 COC＋事業推進事務局
〒030-0132　青森市横内神田 12
TEL: 017-728-8161(直通) FAX: 017-738-8333(代表)
E-mail: acgu-coc@aomoricgu.ac.jp